



お昼の生中継宮代町の魅力を発信

ケーブルテレビJ:COMがお昼の時間帯に放送しているLIVEニュースに宮代町が登場!!5月29日、生中継となったのは役場前スキップ広場で開催しているマルシェ「月イチまんまる」。主催者の安島さん、蛭田さんによる各出展者の紹介や、産業観光課職員による日本酒「新しい村」の紹介など、盛りだくさんの内容で町をPRしました。

※務課



デザイン画が里帰り **進修館のどん帳原画**

原画は進修館建設に合わせて、故 宇佐美圭司氏によって描かれたもので、当時、象設計集団の一員として建設に携わった西尾貞臣氏が愛知県内で保管していたものです。「肉筆の貴重なデザイン画で、宮代町にあるべきもの」と西尾氏の想いが実現し、5月21日に町に寄贈されました。



ドロドロ バシャバシャ 国納保育園 泥んこびらき

5月18日は「泥んこびらき」。どろんこ遊びは、水や土、砂に直接触れ、感触や性質を十分に味わうことが目的です。砂場の砂と水を合わせて泥遊びをしている子どもたちは、「気持ちいね!」「何作ろう?」と目を輝かせていました。砂の上にゴロンと寝そべったり、ザクザクと大きな穴を掘ったりして、楽しむ姿が見られました。



つながりながら楽しもう!

縁じょい通信 第17号発行

町では身近な地域活動の楽しさを伝え、様々な世代が活動に参加しやすい仕組みづくり(縁じょいライフ事業)に取り組んでいます。今回の縁じょい通信は、足元からの健康法講演会と辰新田集会所の「こども広場」の取り組みです。メンバー登録すると毎回さまざまな情報が届きます。興味のある活動に参加してみてはいかがでしょうか? @健康介護課



宮代葉菜育苗センターから寄贈 花の苗がこんなにいっぱい!

たみやしろ文芸を

タブレットにタッチ目差しつよしめざすは優勝モルック大会 あたらしきゲームに挑むおもしろさ 恐さ見たさで離れ隠れ見お祭りに傷痍軍人ペット 夢中になりて家事そっちの朝刊のパズルのコーナー眼 けぶる小雨にゆられてぬ梅雨草は淡い紫花付けて 財布を持たず今日も来る猫ニャンと鳴くニャアと答えて餌を出 映る太陽岸へ隠れるアメンボーの波紋重なるつり 亡き妻に盛夏を報告墓参り お誕生日指折り数えキリンの日 積乱雲泡を重ねて夏が来る 年寄も何かうきうき若葉かな ホタル舞う笠原沼に子らの声 稲穂垂る黄金のうねり気宇なり 行灯を外せば笑顔茄子の花のない 老いも若きも元気宮代町民祭り久しき仲間暑 冷凍すマンゴーの如しさわし柿 ミニトマト頬を赤らめ誰想う A向かふ亡母の背遠く はははなれて梨と吾をの コウソウもんま保まえの 陽がいっぱい]思い出す夏なくて危険な香りアラン の症 いて今日の写経誘いぬ語蓋をあければ墨の香のか 香に包まれピンと背を伸ばす は今日も和みぬ吹き曝し花畑なでしこに ひとつおぼえり病む我が友を抱くぎゅっと とひこぼしあえたよおめでとう に留まり 居て 口 納谷千代 村田 濵島宗雄 森本君江 **州美恵子** 人島忠愛 岡村貞子 壁澄 田陽 景次郎 よし江 Щ 倉孝 田 Щ 辺 恒 恒 男 男 子 縁 明進夫 雄

▼俳句、短歌等の投稿は、住所・氏名・電話番号を記入し、〒345・8504 宮代町役場「広報みやしろ」まで。漢字には必ずふりがなをつけてください。 連絡先や名前がなく俳句、短歌等の内容が確認できない場合は、掲載できません。8月号への掲載は7月10日(月)まで。楷書での記入をお願いします。

▼紙面に限りがあるため、投稿者多数の場合、広報紙掲載は抽選となります。投稿いただいた全作品は、町ホームページでご覧いただけます。 《記事D 21393》

